

桃鉄(教育版)の授業への活用

地域の調査・分析の参考に！

ICT活用場面

地理総合(高1)「生活圏の調査と地域の展望」に関連した課外活動における
自主学習または発展的な学習

準備するもの

GIGAタブレット

桃太郎電鉄教育版Lite～日本っておもしろい!～(ユーザー登録が必要)

インターネットの利用

有

ICT活用のメリット

- 生徒は、ゲームを通して、地名や地域の特色、特産品、歴史を楽しみながら学ぶことができる。また、個人やグループでプレイすることも可能で、自分のペースで進めることができる。
- 生徒は、様々な情報を基に多面的・多角的に考え、楽しみながら思考力等を養える学習機会が得られる。
- 教師は、授業時間の時間的制約から、フィールドワークの実施に多くの時間を充てることは困難なため、代替手段の一例とすることも考えられる。(※小・中学生も、活用しやすいと思われる。)

生徒の声

ゲームを通して、その地域の特徴や特産品を知ったり、疑問に感じたことを自分で調べて問題を作成したりしたことで、より詳しく学ぶことができました。

実践の一例

実践の趣旨

地理総合で扱うこの単元は、実際に地域に出て、地理的な課題を設定し、課題解決することが求められる。これに関連して、生徒が地域の特色や課題に興味をもてるようにするために、課外活動における自主学習または発展学習として扱える事例を紹介する。

実践の概要

桃太郎電鉄(教育版)による日本の各地名の調査

操作方法是 <https://www.konami.com/games/momotetsu/education/>を確認

作業① 各地方を旅しながら駅周辺トピックと都道府県トピック、物件駅に存在する物件についてまとめる【調査】

作業② 作業①の情報を基に追加情報を調べ、共通テスト形式の問題を作成【分析・発表】

Word等で作成し、Teams各クラス地理総合 上部タブ(ファイル)に保存

生徒の成果物

問5
歴史の授業で昭和初期の日本について学び、当時の日本について興味を持ち調べていた ミナト
さんたちは下のような地図(図1)を見つけた。次の資料1を参考に会話文中の
空欄ア～ウに当てはまる語の正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 90

広島県呉市の旧版地形図

※著作権の関係で掲載できません。

ミナト「昭和初期について気になって調べてみたら広島県呉市の当時の地図が出てきたよ。」
ヒマリ「昭和4年発行って書いてあるね。ということは1929年に発行されたんだね。ところで地図中の白く塗りつぶされているところは何なんだろう。」
先生「これは呉港が日本を代表するアだったからこのように白塗りされているんだよ。」
ヒマリ「でもなんで白く塗りつぶす必要があったのかな。」
ミナト「それはほかの国などにイがわからないようにじゃないかな。」
先生「その通りです。それでは現在の呉港はどのようになっていると予想できるでしょうか。」
ミナト「昔の技術や名残を利用して海上自衛隊関連の施設やウがあると予想できます。」
先生「とてもいい予想ができていますね。」